

全てが初めての8日間

～大好きな韓国と思い出の부천시～

【岡山市立石井中学校 今井 心音】

韓国に対する思い込み

私は韓国に行く前からずっと、K-POP やメイクの影響で、韓国を好きな日本人は多いけど、ニュースで目にした事や歴史上の出来事から、韓国の人は日本や日本人の事が好きじゃないと思っていました。ですがホームステイでのベアの子に日本人について印象を聞くと、「親切で優しいから日本人好き」と言ってくれました。そのことで、私の韓国への印象が大きく変わりました。

私たちは岡山市子ども海外派遣事業で、7月23日から30日までの8日間、韓国、富川市に行きいろいろなことを体験しました。その体験の一部を紹介したいと思います。

韓国は岡山空港から1時間半で到着する国です。そこからバスで1時間程で到着するのが、岡山市の姉妹都市「富川市」です。

景福宮と明洞

韓国に着いて、私たちは朝鮮時代に王の政務の場として建設された景福宮に行きました。韓国ドラマが好きで母から話を聞いたことがありましたが、想像を絶する大きさととても驚きました。

そしてその後明洞へ。1時間ほど日本のみんなと街を散策しました。

明洞は想像以上に街並みが都会で、日本からの観光客が多く、街には日本語が溢れていてとても驚きました。そのことで、日本の街にも、もっと多くの言語が溢れたいと思いました。

街ではトイレがなかなか見つけれなくて本当に困りました。

これは明洞ではありませんでしたが、トイレトペーパーを先に必要な分だけ取ってから個室に入るというトイレもあり、日本とは違うシステムに戸惑いました。



ソウル・景福宮の最高の殿閣である正殿



明洞の街

韓国の同世代の子たちとの初めての対面



初めは、言葉が通じない中で、お互いが意思疎通できるのかとても不安でした。しかし、交流していく中で、何度も使われる言葉は自然と覚え、自分でも理解できるようになりました。何かが伝わった時にはとても嬉しくなりました。初めは挨拶が出来たら嬉しいなと思っていましたが、言葉だけではなく、相手に気持ちを伝えることができた時には、とても感動しました。

韓国にいる間、お互いによく使った言葉を紹介します。

★고마워 コマウォー ありがとう ★기쁘다 キップダ 嬉しい ★좋아해요 チョアヘヨ 好き
★좋아요 チョアヨ いいね ★괜찮아 ケンチャナ 大丈夫 ★정말 チョンマル 本当に
★대단하다 デダナダ すごい ★가자 カジャ 行こう ★미안해요 ミアネヨ ごめんなさい
この言葉を思い出していると、また韓国に行きたくなくなってきました。

かけがえのない出会い、“은재” (ウンジェ) とのひと時



私のベアの은재は優しく、明るくていつも会話が弾みました。私達は同級生で、なんと生年月日が全く一緒でした！そんな은재と過ごす日々は、本当にかげがえのない思い出になりました。私が韓国語が喋れなくて困っていたら、日本語で優しく教えてくれたり、ケンチャナと声を掛けてくれたりといつも私を導いてくれました。

私はそんな은재が大好きになりました。은재の家族もとても親切で、可愛がってもらいました。日本から用意したお土産にもとても喜んでくれ、何が喜ばれるのか何日も考えて良かったです。

言葉がうまく通じず困ったこともありましたが、은재とはずっと前から友達だったように、なんでも話せるようになりました。日本に帰ってきて今もなお、連絡が続いています。은재はお母さんと一緒に岡山に来たいと言ってくれ、冬には私が은재に会いに韓国に行けるように、母と計画を立てる予定です。



スポーツでの交流



私が、普段クライミングをやっている事を知った은재は、「あなたのやりたい事をやろう」と、クライミングジムに行く事を提案してくれました。海外のジムに行ってみたかったけど、遠慮してなかなか言い出せなかった私の気持ちを配慮してくれた提案でした。

ジムでも、韓国の方達は일본사람 (日本人?)と、声を掛けてくれすごく嬉しかったです。なにより、スポーツでも海外の方と繋がった事、私が日本にいる時から、家族でどこに行くか一生懸命考えてくれた事にもとても感動しました。

은재とは、絶対に行きたかったメイクと一緒に見に行ったり、ショッピングモール、カラオケにも行きました。そして自分の目標でもあった日本とは違う文化を自分の目で確かめる。その夢が叶いました。



韓国と一緒に過ごした日本からのなかま



歓迎式で日本からの出し物を披露

日本から一緒に韓国に行った8人。初めは、仲良くなれるか不安で心配していましたが、韓国に行きたいという気持ちは同じ。すぐに打ち解けることが出来ました。なかなか自分の事が早く出来ない私に声を掛けてくれ、助けてくれたのもこの7人と2人の引率の先生です。韓国の方に披露する出し物で、ソーラン節とk-popダンスを、時間がもったいない思いながら夜中までみんなで練習を繰り返しました。こんな経験は初めてだし、成功した時には、味わなかった事のない達成感でした。

この8日間、まだまだここには書ききれないほど、本当に貴重な体験をさせていただきました。みんなと過ごした時間はきっと一生忘れることができない思い出です。これも、岡山市海外派遣事業に参加できた事、関わってくださったすべての方のおかげだと思っています。은재は「大学生になったら日本に1人で遊びに行くよ!」と言ってくれました。その時まで私は韓国語を勉強しようと思っています。

今、世界で起きている悲しいニュースをたくさん見ます。国が違っても、大人も子供もお互いを大事にできる今回のような関りがあれば、大人や国の事情で起きる戦争や争いがない世界になっていくのかなと思いました。

令和7年度岡山市子ども海外派遣

【韓国富川市】

I♡부천

～富川で見つけた出会いと学び～

【黒木 朱音】

食文化 🍴

韓国の食べ物は基本的に辛いものが多かったです。基本的に毎回の食事にキムチがついてきました。また、日本とは全然味付けの違いスープやお菓子がたくさんあって、おもしろかったです。



ブルコギ

衣文化 👗

韓国の伝統衣服と言えばパツと思いつく「チマチョゴリ」を着ました。日本の着物よりも簡単に着ることができて、軽かったです。ドラマで出てくるようなものを着れて嬉しかったです。靴下やTシャツがたくさん売ってありました。

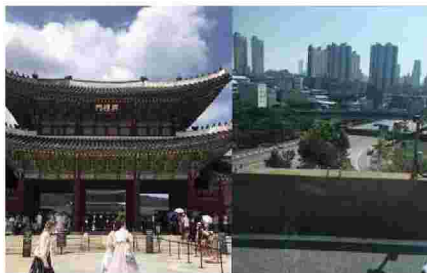


チマチョゴリと明洞のお店

建築文化 🏠

韓国の建物は基本的にどれも全部高く、大きくてびっくりしました。また、看板が日本語で書かれているお店も見つけました。

また、韓国で有名な景福宮にも行き、韓国の歴史を感じられました。



景福宮と韓国の街並み

美容文化 💄

韓国は「美容大国」と呼ばれているだけあってコスメやスキンケアがたくさん売ってありました。その中でもいちばんびっくりしたのがDAISO にもたくさん美容グッズが売られていたことです。日本より多くてすごかったです。



韓国 DAISO

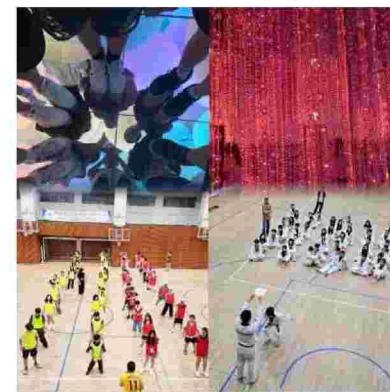


ヘウォンちゃんとホストファミリー

海外派遣でしたこと 📸

ホストファミリー紹介 ✨

ペアの이혜원 (イ・ヘウォン)ちゃん。(上の右側)韓国の様々な文化を教えてくれて、一緒にたくさん遊びました。同い年なのもあって楽しく過ごせました。ヘウォンちゃんの家族と撮った写真(下)です。みんな優しくて行きたいところに連れてってくれたり、たくさんのことを教えてくれたりしました。洗面所やお風呂、部屋は一人で使っていいよと言ってくれました。また、夜にはお土産として持って行った知育菓子を一緒に作れて、とても楽しかったです。



レノブルミュージアム(上)

明朗運動会とテコンドー体験(下)



ロッテワールド

他の国の人たちと積極的に交流し、楽しみながら成長していけたらいいと思います。



JYP(上) 漢江(下) ホームステイの日

JPまとめKR

この海外派遣を通して初めて韓国を訪れ、様々な体験をすることが出来ました。最初は現地の人と上手く話せるかドキドキだったけど、みんな優しく話しかけてくれて、言語の違い関係なくとても楽しく過ごすことが出来ました。この海外派遣で自分とは違う文化を知ったり、他の国の人たちと話したりする楽しさを知ることが出来ました。今回の経験を生かして、これからも他の国の文化に興味を持ち、その国のいい所をたくさん見つけていきたいと思います。また、将来は

こころ繋がる日韓交流

令和7年7月23日～7月30日

岡山市立御津中学校 安井香花

この夏、岡山市の子ども海外派遣事業で、韓国の富川市にホームステイしました。言葉も文化も違うなかで、現地の家族や友達と触れ合いながらたくさんの学びや発見がありました。最初是不安もありましたが、振り返ると自分自身の成長を感じる旅でした。異文化の中で感じたこと、思い出を伝えたいと思います。

岡山市を出発する日、空港では期待と緊張が入り混じった気持ちでいっぱいでした。初めてのホームステイで不安もありましたが、いざ富川市に到着すると、現地の方々があたたかく迎えてくれ、安心しました。

翌日には歓迎会が開かれました。会場では、韓国の子たちなどが集まり、にぎやかな雰囲気の中で交流が始まりました。私たちは出し物としてソーラン節を元気いっぱいに披露し、大きな拍手をいただきました。韓国の子たちも出し物を披露してくれ、お互いの文化を紹介しあうとても楽しい時間になりました。

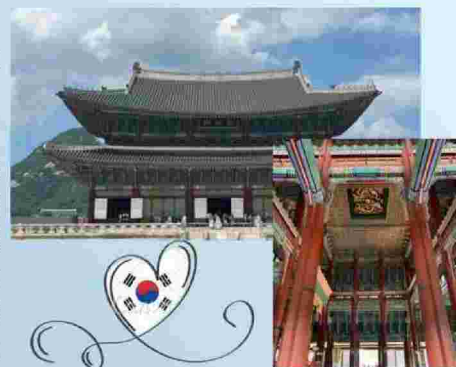
韓国の伝統武道「テコンドー」を体験するプログラムがありました。元気の掛け声や笑い声が響き、にぎやかな雰囲気の中で始まりました。道着に着替え、最初にあいさつや礼の仕方を教わり、韓国では礼儀を大事にしていることが分かりました。そのあとは基本の構えやキックなどを練習しました。先生の動きは力強くてかっこよく、真剣に真似をしました。動きは難しかったけれど、うまくできたときは達成感があり、楽しく学べる雰囲気のなかで韓国の文化を体で感じる事ができました。礼儀や集中力の大切さを学ぶ、とても貴重な経験になりました。



韓国で有名な景福宮(キョンボックン)に行きました。景福宮とは、ソウルに位置する朝鮮王朝の王宮で、1393年に朝鮮王朝の初代王である李成桂(りせいけい)によって創建されました。世界遺産ではありませんが、韓国にある5大王宮の一つで、韓国の王宮の中では最大規模の歴史的建造物です。ただの建物ではなく、長い時間をかけて守られてきたんだな、と思えて、自然と心が引き締まるような感じがしました。それから、ほかの観光客もみんな写真を撮ったりして楽しんでいて、「歴史の場所」なのに、すごく活気がある感じもして、面白かったです。韓国の文化を目で見て、体で感じたような、そんな体験でした。



ホームステイ先では、とても楽しく、言語の勉強にもなったと感じました。ホストファミリーのヨンソちゃんとショッピングモールに行ったり、富川駅の周辺で遊んだりしました。いつもより会話する機会が増えたことで、最初はぎこちなかった韓国語も、だんだんと翻訳機なしでわかるようになってきて、とてもうれしかったです。他にも、他の韓国の子たちとかき氷を食べに行ったりして、韓国語を教えてもらいました。とても優しく教えてくれて、嬉しかったです。



今回のホームステイでは、「言葉が通じなくても心を通わせることができる」という事を学びました。最初は、言葉の壁や文化の違いに不安を感じていました。ホストファミリーとどう接したらいいのか、うまく伝えられるのか心配でした。けれども、ホストファミリーは、いつも笑顔で話しかけてくれ、分からないことがあれば何度でも優しく教えてくれました。

一緒に食事をしたり、買い物に行ったりする中で、身振り手振りや表情、簡単な英語を使って気持ちを伝えることができるようになり、「伝えたい」という思いがあれば、ちゃんと伝わるのだと感じました。また、自分とは違う考え方や習慣を知ることで、視野も広がりました。

これからは、この経験を活かして、周りの人と協力しながら物事に取り組み、言葉や文化が違って相手も理解しようとする気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。また、将来、外国の人と関わるような場面があっても、自信を持って行動できるよう、もっと言葉や文化について学び続けたいです。

富川日記

岡山大学附属中学校 1-A 河野太晴

7月23日(水)

1日目はソウルにある景福宮見学に行きました。景福宮は、1395年に朝鮮王朝のメイン宮殿として、李成桂が建てたものです。外観は大きく見応えがありました。実際に見学するとやはり、王の仕事場所などが目立ちました。また、外では韓国の伝統舞踊を披露していました。しかし、日陰があまりないので、行きたいと思った方は、涼しい時期に行くのがおすすめです。



7月24日(木)

2日目は歓迎式を行いました。私達は、『ソーラン節』や『K-pop』を披露しました。緊張しましたが、とてもいい踊りだと喜んでもらえました。



私

一緒に参加した仲間

7月25日(金)

3日目は、韓国の伝統的な服(具軍服)を着せてもらいました。具軍服は、朝鮮王朝武官の軍服の一つです。意外と動きにくいですが、両手には刀(偽物)を持つこともでき、当時の権威を感じて、身が引き締まる思いでした。



7月26日(土)

4日目はホストファミリーともう一組のホストファミリーと一緒に光明洞窟に行きました。かつて鉱山だったところを再整備した場所です。韓国最大の洞窟テーマパークと言われている通り、中は広く1時間くらい楽しめます。洞窟内なのに黄金の滝と呼ばれる滝も見ることができ、驚きました。

7月27日(日)

5日目にもホストファミリーともう一組のホストファミリーとボーリングをしに行きました。ボーリング場自体は日本とあまり変わらないのですが、日本人ではない友達と楽しめたことが思い出深く、印象に残っています。



7月28日(月)

6日目には、ロッテワールドに行く途中で、5輪がついたスタジアムを見つけました。1988年にオリンピックが開催されたソウルのオリンピック主競技場です。現在は工事中でした。完成したら行ってみたいと思いました。その後はロッテワールドで半日遊びました。



7月29・30日(火・水)

7日目には、歓迎式がありました。そこでは、ホストファミリーと別れるのが嫌で、涙を流す人もいました。私も寂しかったです。そして最終日8日目、朝早くに飛行機に乗り、岡山に向けて出発しました。無事に岡山空港につき、長いようで短かった長い海外派遣が終わりました。



福南中学校 林凛人

自分は今回、岡山市の子供海外派遣で韓国、富川市に行きました。
海外なのでとても緊張しましたが、年の近い仲間と一緒にだったため、出発のときは心が躍っていました。
韓国に着いて初めて思ったことは日本のパラレルワールドのように感じました。
日本と似ている所はありましたが違うところが多くありそこでパラレルワールドのように感じました。
1番印象に残っているのは、韓国 ソウル市にあるロッテワールドに行ったことです。
日本の遊園地とアトラクションが多少ありましたが、日本では見たことがないアトラクションやデカイ建物や人の多さに驚きました。
アトラクションに並んでいるとき、近くにいた韓国に人が楽しそうに話していて、逆にその言葉の速さにやっぱり韓国の方って凄く早口で話せるんだなと再び思いました。
言葉はわからなくとも笑い声や顔の表情で楽しさが伝わってきました。
実はあの時「適当に塗った」と言っていたのですが、実は自分が好きな仮面ライダービルドのイメージカラーを塗っていました。
赤と青だけ塗っていたため赤と青をたくさん使ったためどれぐらいインクを追加したかわかりません！
そして、やっと塗り終わったら終了まで残り1分の中、ギリギリに完成しました。自分の熱中ぶりに驚きました！

景福宮にも行ったことも印象深いです。
とても大きい正門があり、前情報なしで見たため一瞬これが本体かと思いました。
ガイドの方から説明を聞いて、韓国の昔の王様の暮らしや、建物に込められた意味などを知りました。前情報なしで見たら迫力があります。



そしてホストファミリーの方との生活も大切な思い出です。
ホストファミリーの方は優しく、ときに韓国語がわからず会話が難しい時もありましたが、ジェスチャーや翻訳アプリや簡単な英語、日本語を少し交わりながらコミュニケーションがとれました。
ウォータerparkと一緒に連れて行ってくださると教えてもらったときから、楽しみで、どんなところかと心が躍っていました。
そして着いたその場所は、その心躍っていた創造以上にウォータースライダーが沢山あり、より私が気分が高揚しました。
家族の方たちも大変優しく美味しいごはんを作ってくれました。
この派遣を通して自分は日本と韓国の違いだけでなく、共通している所もたくさんあると知ることができました。
食べ物や文化が違えども、仲間になりたいと思う気持ちは同じだと思いました。
これからは前より沢山のひとと話せる世界共通語の英語をより勉強したいと思いました。



この派遣を通して自分は日本と韓国の違いだけでなく、共通している所もたくさんあると知ることができました。
食べ物や文化が違えども、仲間になりたいと思う気持ちは同じだと思いました。
これからは前より沢山のひとと話せる世界共通語の英語をより勉強したいと思いました。

令和7年度岡山市子ども海外派遣

【富川市】

【韓国で出会った温かい家族】

【堀 悠里愛】

はじめに

私は一度、家族旅行で海外に行ったことがあるのですが、今回の海外派遣は親がいない中での海外体験となり、不安と緊張の中でのスタートとなりました。異国文化の中で家族のように接してくれるホストファミリーや、現地の友達との交流を通して、言葉の壁を越えた心のつながりを感じることを目標とし、海外派遣に挑みました。このレポートでは、そんな楽しい瞬間や感動の瞬間を中心に、自分が体験し考えたことをお伝えします。

ホストファミリーとの日々 ～心温まるホストのもてなし～

約二日間にわたって行われたホームステイは、初日は昼頃からのスタートとなりました。最初に、ホストファミリーのお父さんお母さんが車で迎えに来てくださり、笑顔で温かく迎えてくれました。挨拶の際、お父さんが日本語で「こんにちは。よろしくね。」と話しかけてくださったことにとても驚きましたが、それと同時に、嬉しさと安心感が込み上げてきました。異国の地で緊張していた自分にとって、その一言は大きな励ましとな

りました。そしてホストファミリーの家へ向かい、家の中に入ると、リビング



に風船などの飾り付けがされていました。さらに、私が滞在中に使えるようにと、シャンプーやリンスーなどのトラベルグッズも用意してくれていました。ホストファミリーの心こ

もったおもてなしに私は感動しました。



～全力で動いて笑って汗を流したバドミントン～

私はホームステイ先で、ホストファミリーのペアの子とお兄ちゃんとバドミントンをしました。というのも、ペアの子が事前にやりたいことを尋ねてくれていて、私がバドミントンをやりたいと

言っていたからです。その願いを叶えてくれて本当に嬉しいきもちでいっぱいでした。私達は公園にあるバドミントンコートでバドミントンをしました。私はバドミントン部に入っているため、ある程度バドミントンはできます。しかし驚いたことに、ホストファミリー二人はとても上手で、特にお兄ちゃんのスマッシュは強烈でした。時には私とペアの子が



チームを組み、お兄ちゃんに対戦したりしました。チームで戦ううちに団結力が強まり、絆がより一層深まったと感じました。バドミントンを通じて国境を越え、そして言葉の壁も越え

た心のつながりを感じることができました。言葉が通じなくても、楽しさや嬉しさ、感動といった気持ちを共有できたことが、とても嬉しかったです。「異国の人とは言葉が通じないから心は通じない」という考えは間違えだと感じました。異国の人だからこそ、言葉だけでなくスポーツなどを通じて通じ合えることがあるということ、身を持って実感し、大きな気づきを得ました。



～忘れられない感動と笑顔の誕生日～

ホームステイの最終日であり、誕生日の前夜という特別な日に、私は忘れられない感動と笑顔に包まれました。ホストファミリーがサプライズで誕生日パーティーを開いてくれたのです。予想



もしていなかった出来事にとっても驚き、これまでにないほど嬉しい気持ちでいっぱいになりました。私が食べたといった好きな韓国

料理やケーキ、さらには誕生日プレゼントまで用意してくれて、とても幸せで夢のような時間を過ごすことができました。ホストファミリーが韓国語で「ハッピーバースデー」の歌を歌ってくれたうえに、韓国の数え方での年齢が書かれた風船を用意してくれていました。本当にこの家族の一員になったようで心の底から嬉しかったです。一年で一番と言っているぐらいの大切な日を、今年はホストファミリーと過ごせて心から幸せに感じました。この期間にホームステイができたことは、まさに今年分の運を使い切ったと思うほど素晴らしいものでした。



부천 in Korea

稲井 瑛乃



부천 2025

7/23 ~ 7/30

主なスケジュール

7/23 日本を出国、景福宮見学、明洞散策

7/25 明洞運動会・テコンドイ体験

7/27 ホストファミリーと過ごす
(私はソウルと漢江エに行きました)

7/29 壮行会

7/24 歓迎式

7/26 K-POPダンス体験
ホストファミリーと過ごす

7/28 ロッテワールド

7/30 韓国を出国

私たちはソーラン節、
K-POPダンスを
ひろうしました!



私の HomeSTAY レポート☆☆

ホームステイ1日目の7/26は、午後からホストファミリーのソユちゃんといっしょにスターフィールドという大きなショッピングモールにつれて行ってもらいました。家に帰った後、準備していたお土産を渡したとき、とても喜んでくれて嬉しかったです!

ホームステイ2日目の7/27は、ホストファミリーの友達たちとJYPに連れてってもらいました。その後はソウルのロッテタワーに行って買い物をしました。晩ご飯は漢江(ハンガン)というところで夕日や夜景を見ながら

ラーメンを食べました! 日本ではできないようなことができて楽しかったです。帰ってから家族のみなさんが一緒に写真を撮ろうと言ってくれて、プレゼントも用意してくれて、とても嬉しかったです! とても良い経験になりました。漢江の夕日

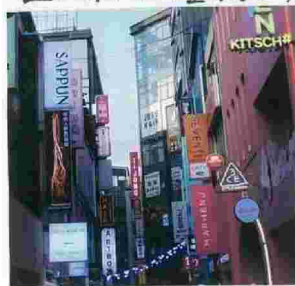


富川について

富川市は、人口121,940人、面積53.44km²の韓国の京畿道に位置する市です。岡山市とは、2002年に友好交流協定の締結が行われました。

韓国の街ナニ

韓国には、街中にコンビニや飲食店がタタ、坂道がとにかくありました。また、山がタタくてアパートがタタいて建っていました。日本では見られないので驚きました。道路がとても広くて、信号機もあとどれくらい青になるか秒数が表示されていて日本にも欲しいと思いました。そして韓国では夜に散歩の人がタタ、逆に朝の人の量の方が少ないと感じました。



明洞



한국어 講座 番外編

韓国語 よく使った韓国語、
안녕하세요 こんにちは
감사합니다 ありがとうございます
네/아니요 はい/いいえ
괜찮아요 大丈夫です

韓国の観光名所

① ロッテワールド 2選

わたしたちも7日目にいったロッテワールドは、ソウルにあるテーマパークです。メインホールが「室内なのに新鮮で楽しかったです!」

② 漢江(ハンガン)

全長494kmに渡る、韓国で2番目に長い川です。サイクリング、ピクニックなどにも人気の場所です!

食文化

韓国を代表する食べ物でもあるキムチは毎日ほとんどの食事に出てきました。また、昔、王族が食事をするときに毒の確認をするために銀の食器をつかっていたところ、近代になって庶民に広まるうちに韓国ならではのステンレスの食器になったそうです。

韓国には辛い食べものがタタかったです!



まとめ!

今回の海外派遣を通して、異文化を理解することの大切さを学びました。日本と近い国であっても、文化が違ったりするので驚きましたが、それを理解することで、相手と自分の仲がもっと深まるなと思いました。言葉が違ふことに初めは不安がりましたが、一緒にすごすとどんどん言葉が分かったり、覚えた言葉が相手に通じるようになってとても楽しかったです。これからも国際文化に興味を持ち、積極的に交流していきたいです。

【七泊八日】

【小西 遙】

大切な思い出

これは、韓国のバスの中で友達みんなと撮った写真です。

コンビニエンスストアのような場所や、スケボーができるような場所など、様々な撮影スポットがありました。日本でいうプリクラや、カラオケのようにスマホを取り付けて回せるようなものもありました。

日本にはないような場所ばかりで、みんなと話したり笑ったりしてとても楽しかったです。ドーナツ屋さんで食べたドーナツも、今でも忘れられないくらい美味しかったです。



漫画館

みんなで漫画を見に行きました。巨大な男の子や韓国の有名な漫画のキャラクターだけでなく、日本の漫画のキャラクターもいくつか見ることができました。その他にも、普段見ることのできない韓国の昔ながらの本屋さんに行ったり、餅つきや韓国の伝統衣装を着る体験をさせ

てもらったりしました。



写真のタイトル

ホームステイ



少し緊張しましたが、二人で買い物に行ったり、カフェに行ったり、おそろいの物を作ったり、一緒にご飯を食べたりして、だいぶ仲良くなりました。

明洞にあるダイソーでは日本の店と違い、大きいサイズのものやサンリオの偽物まで、たくさんの種類がありました。

カフェで飲んだスイカジュースは、とても美味しくて、その後はスイカが食べたくなくなってしまっ

たほどです。

おそろいのキーホルダーも作りました。

家に帰ると、韓国のお菓子と、友達が私の名前前の名札を作ってくれていて、本当に嬉しかったです。

ホームステイ二日目



この日は他の韓国の友達と日本の友達と私たちの4人で遊びました。韓国の有名なお店に行ったり、文房具屋さんに入ってみたりしました。朝に二人で作ったキンパを友達二人に分けました。美味しすぎて一瞬で食べ終わっていました。少しお腹がすいた頃、どんぶりのお店に行きました。色々な丼があってとても美味しかったです。解散したあとは家に帰ってチキンを食べました。韓国の友達は辛くないと言っていたが辛かったです。朝の四時まで二人でずっと話しました。それが一番楽しかったと思います。

最後の別れ

私を迎えてくれたホームステイ先の友達と最後の別れです。私はこの7泊8日が終わるのがとてもとても嫌でした。毎日が楽しすぎて帰りたくない、この日々が終わって欲しくない、と何度願ったことが数えられないくらいです。たくさんの韓国の友達、岡山の友達と一緒にいたかったです。できるならばずっと一緒にいたかったです。私は初めての海外で韓国語もまともに喋れないし不安しかなかったです。ですがこのたくさんの友達のおかげでこれだけの楽しい思い出

出ができました。最後の日ホームステイ先の友達はわざわざ私たちの家に来て手紙を渡してくれました。手紙を読んで涙が止まりませんでした。たった7泊8日でこんな深い友情が生まれるとは思っても見ませんでした。私はこの7泊8日で学んだことは沢山あります。そしてここに書ききれないほどの楽しい思い出があります。この思い出を大切に将来に繋がるようにしていきたいです。



ロッテワールド

ロッテワールドではみんなばらばらになって行動しました。日本人ともあって楽しかったです。絶叫系は苦手なのですがせっかく韓国に来たんだからと背中を押されて苦手な絶叫系に乗ってみました。韓国の絶叫系はあまり怖くなく楽しめました。ご飯も美味しかったです。

